



# 瀬田の丘

創刊 1973 年

編集・発行 / カトリック瀬田教会信徒会広報部  
東京都世田谷区瀬田 4-16-1



今日のみことば

復活の主日A年（2026年5月24日）

主任司祭 小西広志神父

第一朗読：使徒言行録2章1－11節

第二朗読：コリントの信徒への手紙1 12章3b－7、12－13節

福音朗読：ヨハネによる福音書20章19－23節

## 【聖霊についての深い理解を求めて】

以下にあげる三つの点から聖霊降臨の出来事を黙想しましょう。

### ◇聖霊を祈り求めるマリアと使徒たち

第一朗読には示されていませんが、約束された聖霊を待つ間、マリアは使徒たちと共に祈り求めました。

### ◇聖霊降臨は一つに集めるという出来事

理解し合えない者が、一つに集まり、互いに理解できるようになりました。それは聖霊の働きのおかげです。神が聖霊を通して、共にいてくれるからなのです。

### ◇聖霊のめぐみ

主キリストは約束した聖霊を今も送り続けています。そして、この聖霊は古びることなく、絶えず新しいまま生き生きとして神さまのいのちを人間に与え続けるのです。聖霊を受けて生きる人は新しい生き方へと招かれているのです。

パウロは聖霊の結ぶ実りを「霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、」（ガラ5章22節）と言っていますが、聖霊の実りを次の四点からまとめることができます。

1. 「希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです」（ロマ5章5節）とあるように、聖霊は神さまの愛そのものです。この聖霊が注がれると人は愛に生きようになるのです。互いに愛し合いなさいというイエスの掟を生きるためには愛の原動力となる神的なもの、聖霊が復活したキリストによって注がれなければなりません。

2. 聖霊は交わり之源です。父である神は聖霊を与えることで完全に御子をわたしたちに与え

尽くしました。イエスの洗礼の時のように御父と御子の出会いと一致は聖霊においてなされました。同様にわたしたちがキリストのものとなるためには聖霊を受けなければなりません。逆に聖霊を自分のうちに持っていないものはキリストに属さないのです（ロマ8章9節）。

3. 聖霊によって与えられる新しいいのちは滅びることのない永遠のいのちです。「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」（マタ28章20節）というキリストの約束は聖霊において実現してゆくのです。

4. また、イエスに「アッパ父よ」と祈りを唱えさせた聖霊が同じように私たちにも同じ祈りを唱えさせてくださるのです。そして聖霊が、私たちにキリストの道を歩みたいという望みを呼び起こしてくれます。

### 第一朗読の背景と構造

第一朗読は、聖霊降臨の場面ですが、次のような背景と構造があります。

#### ◇背景

聖霊降臨の約束とイエスの昇天（1章4～11節）→使徒の一団（1章12～14節）→マテ  
ィア、使徒となる（1章13節～26節）→聖霊降臨（2章1～13節）→ペトロの説教（2  
章14～36節）

昇天後の様子を伝える記述、「彼らは町に入ると、泊まっていた高間に上がった。それは、ペ  
トロ、ヨハネ、ヤコブ、アンデレ、フィリポ、トマス、バルトロマイ、マタイ、アルファイの  
子ヤコブ、熱心党のシモン、ヤコブの子ユダであった。彼らはみな、婦人たちや、イエスの母  
マリア、およびイエスの兄弟たちとともに、心を合わせてひたすら祈っていた」（1章13～  
14節）が聖霊降臨の出来事の前提としてあります。マリアを中心にして祈る弟子たちの様子  
を心にとめてください。

#### ◇構造

A 2:1-4 霊が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した(2:4)

B (2:5-6) 驚く人々

A' (2:7-11) 彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは  
(2:11)

B' (2:12-13) 驚く人々

聖霊降臨の出来事は「言葉を語る」、「驚く」がキーワードとなります。

#### お知らせ

教会のホームページを再開しました。  
<https://www.seta-catholic-church.com/>です。

来週のみ사는10時半からです。